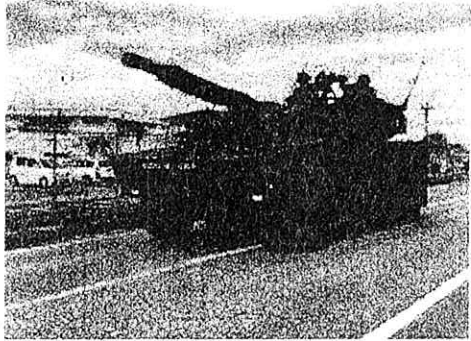


南の島の軍事要塞化許すな！馬毛島に自衛隊基地はいらない！

強化される南西諸島・琉球弧の自衛隊基地

日本の最西端の島、与那国島では 2022 年 11 月に行われた日米共同統合演習

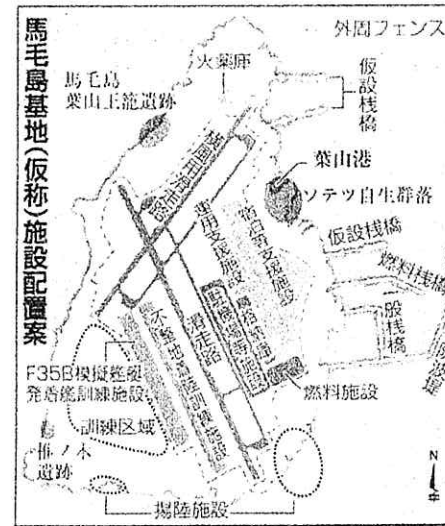


「キーン・ソード 23」で、与那国空港に陸自最新鋭の走行装輪車「16 式機動戦闘車(MCV)」を運び込み、基地まで通学路もある住宅街の公道を沖縄県内で初めて走行させた。2023 年度には電子戦部隊が追加配備され、さらには地対空ミサイル部隊配備に向けて、駐屯地に隣接する用地も取得し準備が進められています。

2019 年 3 月に陸自宮古島駐屯地が開設された宮古島では、2024 年度末までの電子戦部隊の配備に向けて基地の西側が拡張される。住宅地に隣接する保良地区で建設が進められていた弾薬庫と射撃訓練所が、2021 年 4 月に保良訓練所として一部が供用開始され、6 月にはミサイルの搬入もなされましたが、工事は今も続いています。また下地島空港の軍事利用も目論まれています。

2019 年 3 月に陸自奄美駐屯地、瀬戸内分屯地が開設された奄美大島では、瀬戸内分屯地で山をくり抜いて地中式の弾薬庫が建設中で、今年度中に 4・5 棟目の建設に着工予定。さらに 3 棟の弾薬庫を増設するとしています。また輸送や補給基盤の整備を進めており、瀬戸内町の古仁屋港など大島海峡に面した場所に、自衛隊の物資補給や部隊輸送の拠点となる港湾建設の整備が進められています。

沖縄島では、近隣に幼稚園や小学校があるうるま市勝連分屯地で、地対艦ミサイル部隊配備に向けての基地強靱化工事が進められ、弾薬庫も建設するとしています。



基地建設やめろ！の声を

鹿児島県種子島・西之表市の西約 10 キロ沖合に位置する無人島、馬毛島は環境省が「絶滅のおそれのある地域個体群」に指定するニホンジカの亜種マゲシカなど多くの動植物が生息し、豊かな漁場を育んできたことから、漁業者たちから「宝の島」と呼ばれてきました。

2023 年 1 月 12 日から基地建設が始まり、馬毛島が日米両国の軍隊が自由自在に使うことができる「宝の島」にされようとしています。

馬毛島基地は米軍空母艦載機離発着訓練(FCLP)場だけではなく、日本で初めての自衛隊陸海空三軍の統合した訓練基地としてあらゆる訓練が行われ、有事の際は最前線基地となり、補給を担う最重要拠点としての役割を担います。また馬毛島基地を軸にして九州各地の自衛隊基地の再編・強化が行われています。馬毛島基地建設を止めれば、政府、防衛省が進める南西諸島の軍事化に大きな打撃を与えることができます、「馬毛島基地建設やめろ！」の声を共に！

南西諸島への自衛隊配備に反対の声を！

南の島を戦場にするな！

南西諸島への自衛隊配備に反対する大阪の会

〒540-0038 大阪市中央区内淡路町 1-3-11 シティコープ上町 402 号

メールアドレス：nojieitaihaibimiyako@gmail.com